©2022 YHAL, YITP, Kyoto University
京都大学基礎物理学研究所　湯川記念館史料室

N151 130

毎日新聞　夕刊
毎日新聞社（大阪）
大阪市北区堂島上2丁目36
電話代表番号　大阪36局
1121　3131

（日刊）・昭和33年（1958年）2月8日（土曜日）　©　（夕刊）　毎日新聞社

酒　日本酒　吉村酒蔵

『実験』に成功

『成功』に成功

『成功』に成功

中性子の発生確認

一放電し推定五百万個

我々もついに"太陽の火"をとらえた。八日午前八時、超高温による熱核融合反応の実験をさいしょに遂行、実験をつづけてきた阪大工学部超高温実験室（安方加藤教授）荒田吉郎助教授らは、ついに「熱核融合反応により生じたものと予想される中性子をキャッチすることに成功した」と発表した。前日から徹夜で行なわれた。

この瞬間を期待しながら岡田実業長官（西日本会長）荒田助教授（同）ら関係者一同は、固唾をのんで見守った。

学部超高温研究グループの人たち。同実験装置は中性子万個の放電実験の中で成功したもの。

ボルト、容量〇・三マイクロファラッドの蓄電器群高圧を発生させ、この大電流を中放電装置に送り、高温高圧プラズマを作った。

密度、温度の中で放電させ、発生された中性子をとらえるため、放電管内にうめこまれた銅ターゲットに向かって、ニュートロン・モニターを設置、放電管の真下に、ニュートロン・カウンターを設置、放電管の真下に

©2022 YHAL, YITP, Kyoto University
京都大学基礎物理学研究所　湯川記念館史料室

日本放送協會　吉村蔵

百万度以上・世界で五番目の発生確認

推定五百万個